

## 壁紙全点共通の注意事項

### 選択上の注意

- 素材壁紙、及び一部のビニル壁紙は施工難度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。
- 素材壁紙は特性上、付着した水分による変色・変質が生じるおそれがあるため、水廻りなどの使用はおすすめしません。
- 素材壁紙は特性上、商品の色に差が生じることがあります。

### 施工時

- 下地は平滑にし変色を避けるため、シーラー処理は必ず行ってください。特にコンクリートや合板下地の場合、水やアクを防ぐためシーラー処理は重要です。
- パテは下地材と同色のものを使用してください。厚みが薄い商品や色の白い商品には特に注意が必要です。
- 石膏ボード表面層を切り込まないよう下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。
- 施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。
- 折りジワについて注意文がある商品は、取り扱いに注意が必要です。折りジワが付くと修復出来ない場合もあります。詳しくは、見本帳P.75「折りジワについて」をご確認ください。
- オープンタイムは温度や湿度に影響を受けますので、現場環境に合わせて調節してください。
- 3巾施工以降のクレームはお受け出来ない場合があります。

### 施工後

- 直射日光が当たると、紫外線により色褪せがしやすくなります。カーテンなどで直射日光を避けるよう心掛けてください。

## ふりまき素材 共通の注意事項

### 選択上の注意

- 素材の特性上、ジョイント部に色差が生じることがあります。
- 施工時または施工後に素材が落ちることがあります。
- 水が直接かかる場所への使用は避けてください。

### 施工時

- 糊は濃いめに、塗布量は多めにして相剥ぎを防いでください。
- 表面に糊が付着しないようご注意ください。表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジで叩くようにした後、乾いた布で丁寧に拭き取ってください。糊汚れがあると変色の原因になります。
- 糊付け後は折りジワが付かないように大きなたたみ、重ね置きはしないでください。
- ふりまき素材壁紙は水分を含むと柔らかくもろくなります。糊付け後はゆっくり伸ばしてください。天井への施工は破損したり素材が落ちてしまう可能性がありますので十分ご注意ください。
- 撫で付けは柔らかい刷毛を使用してください。金ベラや硬いローラーは使用しないでください。
- カッターの刃は常に鋭利な状態で使用してください。

### 施工後

- 張り替え等で剥がす際は、表面にたつぷりと水打ちをして裏打ち紙にまで湿り気を与える、または剥がし剤を使用すると比較的剥がしやすくなります。